

「とても」における 日本語学習者と日本語母語話者の 使用実態の違い

—話しことばを中心に

朴 秀娟

◆要旨

本稿では、日本語学習者（以下、学習者）が多用する傾向にある副詞「とても」を対象に、話しことばを中心にその使用実態を調べ、日本語母語話者（以下、母語話者）の使用実態との異同を明らかにする。考察の結果、学習者は、肯定用法での使用が圧倒的に多く、また、母語話者に比べると、主節の形容詞述語と共起した例を多用する傾向にあることが分かった。また、学習者の使用実態は、初級教科書における導入実態と類似していることが分かった。これらの考察を通して、教科書での傾向が学習者の使用実態にも反映されるということ、また、それは母語話者の使用実態とは乖離のあるものであるということを指摘する。

◆キーワード

とても、肯定用法、否定用法、主節、とてもじゃないけさ（とてもじゃないか）

◆ABSTRACT

This paper clarifies the differences in the use of *totemo* between non-native speakers (NNS) and native speakers (NS) of Japanese. By analyzing how *totemo* is used in a spoken language, it is argued that NNS shows a much greater use in the positive usage of *totemo* and they have a tendency to use it with an adjective used as a predicate in a main clause more than NS. It is also demonstrated that how NNS uses *totemo* is similar to how the Japanese textbooks for beginners introduce *totemo*. Those analyses show that the use in Japanese textbooks influences how NNS uses Japanese and it is always not the same as the use by NS.

◆KEY WORDS

totemo, positive usage, negative usage, main clause, *totemojanaikedo* (*totemojanaigau*)

The Differences in the Use of *totemo*
between Non-Native Speakers and
Native Speakers
Focusing on spoken language
SOOYUN PARK

1 はじめに

副詞「とても」は、次の例に示すように、肯定述語とも否定述語とも共起する副詞である。例1の「とても」は、程度がはなはだしい様子を、例2の「とても」は、可能性が全くない様子を表す（「とても」の意味・用法の詳細については飛田・浅田1994を参照）。日本語教育においては、例1のような肯定用法の「とても」が、初級教科書において形容詞とともに導入される傾向にある^[註1]。

- (1) 夫の手料理はとてもおいしい。
- (2) 私にはとても理解できない。

その影響からか、肯定用法の「とても」は、学習レベルを問わず、日本語学習者（以下、学習者）の産出例においてよく見られる（学習者の使用例は『タグ付きKYコーパス』より。また、括弧内の表記は、学習者の母語及び日本語能力を示している）^[註2]。

- (3) とても寒いです (中国語・初級)
- (4) はい、小さいですが、とても便利で、きれいです (韓国語・中級)
- (5) あ、最初は一、日本語、あの、とてもへたです (中国語・上級)
- (6) あのよく仕事出来ますし、あの英語もとても、上手だし、あのー (英語・超級)

しかしながら、その使用実態は、日本語母語話者（以下、母語話者）のそれと必ずしも同じではない。中俣（2016）でも指摘されているように、「とても」は、母語話者より学習者において多用される傾向にある。また、例2のような否定用法の「とても」や、「とても」が用いられる文の構文的特徴まで考慮すると、学習者と母語話者とは「とても」の使用において差異があるように思われる。

本稿では、このような点に注目し、学習者と母語話者の「とても」の使用実態の異同について明らかにする。また、日本語教科書における「とても」の導入実態とも比較考察を行うことで、教科書での傾向が学習者の使用実態に反映

されうるという点、また、それは母語話者の使用実態とは乖離のあるものであるという点を指摘する。これらの考察を通して、日本語教科書が実際の運用に十分に反映しているとはいえ、特に、「とても」のように、使用環境によって複数の異なる意味・用法を持つものは、意味・用法の導入の仕方において偏りが生じる可能性があるということを述べる。

2 「とても」の意味・用法及び共起する述語のタイプ

副詞「とても」には、肯定述語と共起し、程度がはなはだしい様子を表す肯定用法と、否定述語と共起し、可能性がまったくない様子を表す否定用法の二つがあるとされている。

まず、肯定用法の「とても」は、例7、8に示すように、形容詞、状態性の動詞など、状態を表す語と共起し、その程度を修飾する。共起する形容詞のタイプについては、同じく程度のはなはだしさを表す「非常に」、「たいへん」より、一人称主語をとる感情形容詞述語と共起しやすいということが指摘されている（森下2004）^[註3]（以下の例7～11は、飛田・浅田1994より。なお、下線は筆者による）。

- (7) (生徒に) 君たちの発表はとてもよかったよ。
- (8) 高額のローン返済をかかえてとても困っている。

一方、否定用法の「とても」は、例9、10のように、動詞の否定形、または、「無理だ、むずかしい」といった不可能を表す語と共起する。否定用法の「とても」が共起する動詞は、大半が可能表現の否定形であり、可能表現でなくても、意味的に実現の不可能性を表す語と共起するということが指摘されている（森下2001, 大崎2005など）^[註4]。

- (9) 別れてくれなんて夫にはとても言えません。
- (10) こんな成績では国立はとても無理だ。

また、飛田・浅田（1994）では、否定用法の「とても」の意味を強調するも

のとして、次のような「とてもじゃないけど(とてもじゃないが)」が挙げられているが、本稿でも考察の対象に入れることとする。

(11) 光司のわがままにはとてもじゃないけど、つきあってられないわ。

3 調査資料

本稿では、①日本語教科書における導入実態、②学習者の使用実態、③母語話者の使用実態の3点について調べ、その異同について記述する。日本語教科書については、「とても」が導入される初級教科書を主な考察対象とする。また、初級教科書の文体の多くが話しことばを意識したものであるという点から、②、③ともに、話しことばのデータに限定して考察を行うこととする。それぞれに用いた調査資料及び収集した用例の数を表1に示す。なお、係り先が不明なものについては分析の対象外とし、集計には含めていない。

表1 調査資料及び用例数^[注5]

①日本語の初級教科書：379例
『みんなの日本語 初級Ⅰ・Ⅱ 本冊(第2版)』 『日本語初級1・2 大地 メインテキスト』 『初級 語学留学生のための日本語Ⅰ・Ⅱ』 『初級日本語 上・下(新装改訂版)』 『文化初級日本語Ⅰ・Ⅱ テキスト(改訂版)』 『初級日本語 げんきⅠ・Ⅱ(第2版)』 『日本語初歩(改訂版)』 『JAPANESE FOR EVERYONE(改訂版)』 『JAPANESE FOR BUSY PEOPLEⅠ・Ⅱ・Ⅲ(第3版)』 『SITUATIONAL FUNCTIONAL JAPANESE Notes Vol.1・2・3(第2版)』 『SITUATIONAL FUNCTIONAL JAPANESE Drills Vol.1・2・3(第2版)』
②学習者のデータ：105例
『タグ付きKYコーパス』(http://jhlee.sakura.ne.jp/kyc/corpus)
③母語話者のデータ：54例
『日本語自然会話書き起こしコーパス(旧名大会話コーパス)』(https://nknet.ninjal.ac.jp/nuc/templates/nuc.html)

また、③については、その数を補うための補助的なツールとして、『現代日本語書き言葉均衡コーパス』(以下、BCCWJ)を用い、そこに収録されている文学作品の会話文、またはそれに準ずるもの(丁寧体で書かれているもの)のデータ(254例)も用いた。

以下、「とても」の意味・用法、「とても」が用いられる文の構文的特徴に分け、教科書、学習者、母語話者に見られる特徴について述べていく。

4 「とても」の意味・用法

それぞれのデータを「とても」の用法別に分類すると、次の表2のようなになる。括弧内に合計数に対する比率を示す(少数点第2位以下を四捨五入。以下同様である)。

表2 データの内訳：用法別

データ 用法	教科書	学習者	母語話者	BCCWJ
肯定用法	376 (99.2%)	102 (97.1%)	29 (53.7%)	192 (75.6%)
否定用法	3 (0.8%)	3 (2.9%)	25 (46.3%)	62 (24.4%)
合計	379 (100%)	105 (100%)	54 (100%)	254 (100%)

表2から分かるように、初級教科書では、3例を除いては、すべて肯定用法のみが提示されている。なお、否定用法の3例は、すべて『JAPANESE FOR EVERYONE(改訂版)』からであった(用例の括弧内に出典及び出現課を示す。以下同様である)。

(12) 今日はいそがしくて、この仕事は、とてもできません。

(『JAPANESE FOR EVERYONE(改訂版)』・L16)

(13) 授業のあとで

マイケル：先生、聞き取りが、なかなか、じょうずにならないんですが、
どうしたらいいでしょうか。

(中略)

市川先生：ええ、もちろん。毎日、聞いているうちに、ニュースも、

わかるようになりますよ。

マイケル：でも、ニュースや交通情報は速すぎて、とても聞き取ることができません。(『JAPANESE FOR EVERYONE (改訂版)』・L18)

(14) おかずが多すぎて、ぜんぶは、とても食べられません。残してもいいですか。(『JAPANESE FOR EVERYONE (改訂版)』・L26)

否定用法の「とても」は、旧日本語能力試験では2級の項目とされており^[註6]、中級以降の学習項目であると考えられるが、肯定用法の「とても」のように教科書において導入されることは少ない。中級以上の総合教科書8種(12冊)を調べた結果^[註7]、「とても」の否定用法を導入している教科書は4種のみであった。これは、肯定用法の「とても」がほとんどの初級教科書において導入されているのとは対照的である。また、例15、16に示すように、すべて読解文での導入であり、本稿が対象としている話しことば、すなわち、会話文に相当する文において、否定用法の「とても」が導入されている例は見られなかった。

(15) これらはとても普通の人にはできないことだが、ギネスブックにはやればできそうなこともけっこう載っている。

(『ニューアプローチ中級日本語 [基礎編] (改訂版)』・L7)

(16) このように日本人以外にはとても「ノー」とは思えぬ言い回しでも、日本人にとっては紛れもない「否」を表す表現がある。

(『生きた素材で学ぶ新・中級から上級への日本語』・L4)

導入している課以外で用いられることもほとんどなく、見られたのは次の1例のみであった。同じく読解文で用いられたものである。

(17) 面白くないのに笑顔を作るなんてとてもできないことだと思っていた。

(『ニューアプローチ中級日本語 [基礎編] (改訂版)』・L14)

学習者の「とても」の使用においても初級教科書と同様の傾向が見られる。学習レベルを問わず、次に示すような肯定用法の使用にほぼ限られる。

(18) とても寒いです (中国語・初級) [例3を再掲]

(19) だから、カナダはとても大きい (英語・中級)

(20) 東アジアの文化に専攻しました。とてもおもしろかったです (英語・上級)

(21) いちおう日本人はすごく礼儀正しいというのはとても印象的です (中国語・超級)

学習者が否定用法の「とても」を用いている例は、全体の1割にも満たず、今回の調査で見られたのは3例のみであった(中級学習者による例が1例、上級学習者による例が1例、超級学習者による例が1例)。動詞の否定形と共起した否定用法の例は、例22に示す超級学習者による1例のみであり、残りの2例は、例23に示すような、「無理だ」、「むずかしい」といった不可能を表す形容詞述語と共起した例である。また、「とてもじゃないけど(とてもじゃないが)」を用いた例は1例も見られなかった。

(22) アメリカだったらもう、〈ええ〉あのとても考えられないような、 (英語・超級)

(23) ちょっと営業しにいくというのは〈うん〉とても無理とおもうんですけどもね (英語・上級)

一方、母語話者の場合、肯定用法に偏った使用は見られず、全体の約5割を否定用法が占めている。否定用法の内訳を見ると、例24、例25のような、動詞の否定形(13例)と不可能を表す語と共起した例(3例)が占める率が約3割、例26のような「とてもじゃないけど(とてもじゃないが)」が用いられている例が約2割(9例)であった(括弧内は、コーパス内に提示されているデータ番号及び話者番号を示す。以下同様である)。BCCWJで収集した例においても、否定用法が占める率は、教科書や学習者に比べると高く、約25%(52例)が否定用法であった。BCCWJでも、学習者には見られなかった「とてもじゃないけど(とてもじゃないが)」の例が見られた(10例)。

- (24) 1回聞いても**とても**覚えられない。(058・F040)
 (25) 広範囲に飛び散るから、(うん)なんか手で取るだけではさ一、と、**とても無理**だから、掃除機かけて。(083・F050)
 (26) (前略) **とても**じゃないけど車がないと行けないねって。(026・F021)

5 「とても」が用いられる文に見られる構文的特徴

「とても」と共起する語のタイプは、教科書、学習者、母語話者のいずれにおいても、形容詞が最も多く、肯定用法の8割以上を占める。共起する形容詞のタイプにおいても違いは見られず、いずれも、次に示すような、属性形容詞と共起した例が8割以上であった^[注8]。

- (27) A: 日本の料理はどうですか。
 B: **とても**おいしいです。
 (『SITUATIONAL FUNCTIONAL JAPANESE Notes Vol.1 (第2版)』・L6)
- (28) あのよく仕事出来ますし、あの英語も**とても**、上手だし、あのー
 (英語・超級) [例6を再掲]
- (29) (うーん) 夏やなんかあったら来るのかもしれないけど(うんうん) **とても** 静かでした。(031・F002)

しかし、「とても」が共起する語の構文的位置においては、次の表3に示すように、違いが見られる。

表3 データの内訳：構文的位置別（肯定用法のみ）^[注9]

データ		教科書	学習者	母語話者	BCCWJ
構文的位置	主節	272 (72.3%)	56 (54.9%)	13 (44.8%)	81 (42.2%)
	従属節	46 (12.2%)	23 (22.5%)	8 (27.6%)	29 (15.1%)
	規定語	50 (13.3%)	22 (21.6%)	7 (24.1%)	70 (36.5%)
	修飾語	8 (2.2%)	1 (1.0%)	1 (3.5%)	12 (6.2%)
	合計	376 (100%)	102 (100%)	29 (100%)	192 (100%)

教科書の場合、肯定用法の多くは、例30に示すような、主節の述語を修飾しているものである(約7割)。学習者の場合においても、教科書ほどではないものの、肯定用法の半数以上が、次の例31のような、主節の述語を修飾しているものであった(約55%)。

- (30) うちの学食はおいしいし、値段が安いし、**とても**いいです。
 (『日本語初級 大地2 メインテキスト』・L29)
- (31) でも海は**とても**きれいです (中国語・上級)

母語話者の場合においても、肯定用法の約45%が、例32のような、主節の述語と共起した例である。BCCWJでも約42%が主節の述語と共起している例であった。

- (32) Aさんが持ってきて、くれたパネトーネが向こうにあって(あー、へえー)、結構、結構というか、**とても**うれしかった。(061・F050)

これだけを見ると、学習者の場合とそれほど大きな差がないとも言えるが、形容詞と共起した例に限ると、その差は大きくなる。図1は、「とても」が修飾している語の構文的位置の各割合をグラフで示したものである。

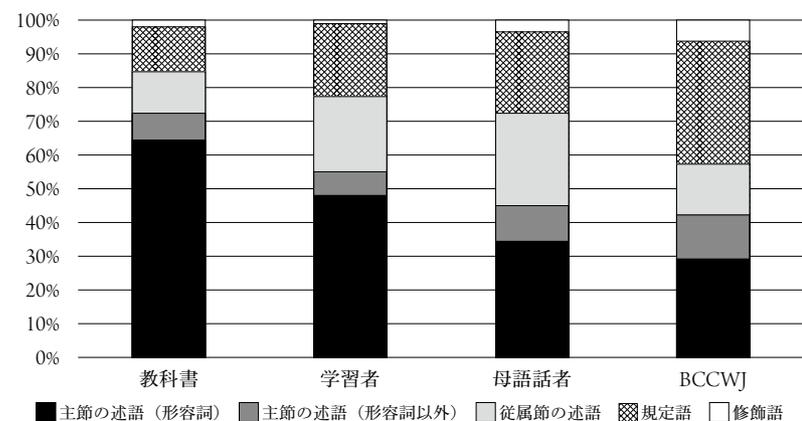


図1 「とても」が修飾している語の構文的位置（肯定用法のみ）

表3に示したように、主節と共起した例が占める率は、学習者が約55%、母語話者が約45%であった。しかし、図1に示すように、形容詞述語と共起した例に焦点を当てると、学習者の場合が約48%、母語話者の場合が約34%となり、その差異が大きくなる。つまり、母語話者の場合、同じく主節の述語であっても、例33に示すような、形容詞以外の語と共起した例の占める率が学習者よりも高いということになる。BCCWJの場合は、主節の形容詞述語と共起している例が占める率は29%となり、さらに低い。

(33) へー、それはもうとてもむかつきますよ。(020・F008)

なお、従属節の述語及び規定語での用いられ方に差異は見られなかった。学習者と母語話者の例を以下に示す。

(34) でも、とてもうるさかったら、〈ええ〉ふん、もう一度、〈ん〉もう一度、
〈ん〉頼んで、それでも、うるさかったら、仕方ないですね

(韓国語・中級)

(35) そうですねー、やっぱり、んー、スイスは、とてもいい、国だと思
います

(中国語・上級)

(36) ちゃう、ごめん、私にとってはとても難しいんだけどー、英語は難
しいというよりはー、英語で言ってるのが難しいだけ。(087・F128)

(37) でも、このごろねえ、私はほんとに、何ていうのかな、あの一、と
てもいい出会いが多いんですね。(033・F082)

6 おわりに

以上をまとめると、学習者と母語話者とは、「とても」の使用において次のような異同が見られることが分かる。

①学習者の場合、肯定用法での使用が圧倒的に多い。母語話者の場合、そのような偏りは見られず、否定用法での使用も多く見られる。また、母語話

者の使用には、学習者に見られなかった「とてもじゃないけど(とてもじゃないが)」での使用が見られるのが特徴的である。

②学習者の場合、母語話者に比べると、主節の形容詞述語と共起している例を多用する傾向にある。共起する形容詞のタイプにおいては、どちらも属性形容詞との共起が多く、違いは見られない。

学習者の「とても」の使用に見られる傾向は、教科書、とりわけ初級教科書における「とても」の導入実態に近い。すなわち、初級教科書での傾向は、学習者の使用実態にも反映されうるということ、また、それは母語話者の使用実態とは乖離したものであるという結果となった。本稿での考察結果は、日本語教科書が母語話者の実際の運用を十分に反映しているとはいえ、特に、使用環境によって多様な意味・用法を持つものは、その導入の仕方において偏りが生じる可能性があることを示唆している。文法的には正しくても、使用傾向において母語話者と異なるように思える項目には、「とても」のような、複数の意味・用法を持つものが含まれているように思われる。今後、このような項目に関する考察をさらに深めていきたい。

また、程度がはなはだしいことを示す副詞には、「とても」以外にも、「かなり」、「非常に」、「たいへん」、「すごく」などがある。中俣(2016)では、話しことばにおいて、母語話者の場合、「とても」よりも「すごく」や「すごい」を用いる傾向にあることが指摘されている。初級教科書の中には、『初級日本語 げんき I (第2版)』のように、「すごく」が導入されている教科書もあるが、多くの初級教科書においては「とても」が導入されることの方がより一般的であるのが現状である。「すごく」をはじめとする、程度のはなはだしさを表す他の副詞も視野に入れた考察は稿を改めたい。

(神戸大学)

謝辞

本稿は、「日本語/日本語教育研究会 第8回大会」(2016年10月2日於学習院女子大学)において行ったポスター発表の内容に加筆修正を行ったものである。会場の方々及び査読者の方々から大変有益なご意見をいただいた。心より御礼申し上げます。もちろんすべての誤りは筆者の責任である。

注

- [注1] …… 肯定用法の「とても」は、今回の調査で用いた10種の初級教科書のうち、『日本語初歩（改訂版）』を除いた9種の教科書において形容詞とともに導入されていた。調査資料の詳細については3節を参照されたい。
- [注2] …… 学習者の母語及び日本語能力については、『タグ付きKYコーパス』に示されているものを転記した。
- [注3] …… これは、「非常に」、「たいへん」と比べた場合の特徴である。森下（2004）で示されている「とても」が共起する形容詞の内訳を見ると、「とても」単独では、属性形容詞との共起率の方が高い。
- [注4] …… 共起している語が可能表現ではない例としては、次のようなものが挙げられる（例は、大崎2005より）。
- ・このままでは、時間にとても間に合わない。
- [注5] …… 教科書の選定については岩田（2011）を参考にした。
- [注6] …… 国際交流基金・日本国際教育支援協会（2002）を参照した。
- [注7] …… 調査に用いた中級以上の教科書は以下のとおりである。
- 『みんなの日本語 中級Ⅰ・Ⅱ 本冊』、『中級日本語 上・下（新装改訂版）』、『ニューアプローチ中級日本語 [基礎編]（改訂版）』・『ニューアプローチ中上級日本語 [完成編]』、『日本語中級 J301—基礎から中級へ』・『日本語中級 J501—中級から上級へ（改訂版）』、『中級の日本語（改訂版）』、『J・BRIDGE TO INTERMEDIATE JAPANESE（新装第2版）』、『生きた素材で学ぶ新・中級から上級への日本語』、『コンテンツとマルチメディアで学ぶ日本語 上級へのとびら』
- [注8] …… 本稿では、形容詞を感情形容詞、属性形容詞に二分して分析を行った。各々の定義は、以下のとおりである（西尾1972を参照）。
- 感情形容詞：主観的な感覚・感情の表現をなすもの
属性形容詞：客観的な性質・状態の表現をなすもの
- [注9] …… 本稿では、日本語記述文法研究会（2010）の定義に従い、「述語」、「修飾語」、「規定語」の分類を行った。本書で示されている定義は以下のとおりである（日本語記述文法研究会2010:53）。
- 述語：文の中核的な部分であり、支配的な要素である。
修飾語：事態の成り立ち方をさまざまな観点から限定する成分である。
規定語：名詞に係り、その語彙的な意味に対して、限定したり説明を加えたりする成分である。

参考文献

- 岩田一成（2011）「数量表現における初級教材の「傾き」と使用実態」森篤嗣・庵功雄（編）『日本語教育文法のための多様なアプローチ』pp.101-122. ひつじ書房
- 大崎志保（2005）「否定と呼応する「とうてい」「とても」について」『筑波応用言語学研究』12, pp.99-111. 筑波大学大学院博士課程文芸・言語研究科応用言語学コース

- 国際交流基金・日本国際教育支援協会（2002）『日本語能力試験 出題基準 [改訂版]』凡人社
- 中俣尚己（2016）「学習者と母語話者の使用語彙の違い—「日中Skype会話コーパス」を用いて」『日本語／日本語教育研究』7, pp.21-34. ココ出版
- 西尾寅弥（1972）『国立国語研究所報告44 形容詞の意味・用法の記述的研究』秀英出版
- 日本語記述文法研究会（編）（2010）『現代日本語文法1 第一部総論 第二部形態論 総索引』くろしお出版
- 飛田良文・浅田秀子（1994）『現代副詞用法辞典』東京堂出版
- 森下訓子（2001）「「とても」の否定用法」『同志社女子大学大学院文学研究科紀要』創刊号, pp.57-77. 同志社女子大学
- 森下訓子（2004）「程度副詞「とても」の肯定用法—「表出」について」『同志社女子大学大学院文学研究科紀要』4, pp.53-67. 同志社女子大学

調査資料

- 〈日本語教科書〉
- 『生きた素材で学ぶ新・中級から上級への日本語』ジャパンタイムズ、2012
- 『コンテンツとマルチメディアで学ぶ日本語 上級へのとびら』くろしお出版、2009
- 『初級 語学留学生のための日本語Ⅰ』凡人社、2002
- 『初級 語学留学生のための日本語Ⅱ』凡人社、2002
- 『初級日本語 げんきⅠ（第2版）』ジャパンタイムズ、2011
- 『初級日本語 げんきⅡ（第2版）』ジャパンタイムズ、2011
- 『初級日本語 上（新装改訂版）』凡人社、2010
- 『初級日本語 下（新装改訂版）』凡人社、2010
- 『中級日本語 上（新装改訂版）』凡人社、2015
- 『中級日本語 下（新装改訂版）』凡人社、2015
- 『中級の日本語（改訂版）』ジャパンタイムズ、2008
- 『日本語初級1 大地 メインテキスト』スリーエーネットワーク、2008
- 『日本語初級2 大地 メインテキスト』スリーエーネットワーク、2009
- 『日本語初歩（改訂版）』凡人社、1997
- 『日本語中級 J301—基礎から中級へ』スリーエーネットワーク、1995
- 『日本語中級 J501—中級から上級へ（改訂版）』スリーエーネットワーク、2001
- 『ニューアプローチ中級日本語 [基礎編]（改訂版）』語文研究社、2003
- 『ニューアプローチ中上級日本語 [完成編]』語文研究社、2002
- 『文化初級日本語Ⅰ テキスト（改訂版）』凡人社、2013
- 『文化初級日本語Ⅱ テキスト（改訂版）』凡人社、2013
- 『みんなの日本語 初級Ⅰ 本冊（第2版）』スリーエーネットワーク、2012
- 『みんなの日本語 初級Ⅱ 本冊（第2版）』スリーエーネットワーク、2013
- 『みんなの日本語 中級Ⅰ 本冊』スリーエーネットワーク、2008
- 『みんなの日本語 中級Ⅱ 本冊』スリーエーネットワーク、2012
- 『JAPANESE FOR EVERYONE（改訂版）』学習研究社、2008

『JAPANESE FOR BUSY PEOPLE I (第3版)』講談社 USA、2011
『JAPANESE FOR BUSY PEOPLE II (第3版)』講談社 USA、2011
『JAPANESE FOR BUSY PEOPLE III (第3版)』講談社 USA、2012
『J・BRIDGE TO INTERMEDIATE JAPANESE (新装第2版)』凡人社、2010
『SITUATIONAL FUNCTIONAL JAPANESE Drills Vol.1 (第2版)』凡人社、1996
『SITUATIONAL FUNCTIONAL JAPANESE Drills Vol.2 (第2版)』凡人社、1994
『SITUATIONAL FUNCTIONAL JAPANESE Drills Vol.3 (第2版)』凡人社、1995
『SITUATIONAL FUNCTIONAL JAPANESE Notes Vol.1 (第2版)』凡人社、1995
『SITUATIONAL FUNCTIONAL JAPANESE Notes Vol.2 (第2版)』凡人社、1994
『SITUATIONAL FUNCTIONAL JAPANESE Notes Vol.3 (第2版)』凡人社、1994

<コーパス>

『現代日本語書き言葉均衡コーパス』(中納言) http://pj.ninjal.ac.jp/corpus_center/bccwj/

『タグ付きKYコーパス』<http://jhlee.sakura.ne.jp/kyc/corpus>

『日本語自然会話書き起こしコーパス(旧名大会話コーパス)』<https://nknet.ninjal.ac.jp/nuc/templates/nuchtml>